

プレス発表資料



令和6年 10月 11日
秋 田 大 学

秋田大学自殺予防総合研究センター シンポジウムを開催

秋田大学（学長：南谷佳弘）は、令和6年11月9日（土）に、自殺予防総合研究センターシンポジウムを開催します。

このシンポジウムは、自殺未遂者支援の現状を理解し課題を解決するためのネットワーク構築および効果的な支援方法の探求を目的とするもので、「自殺未遂者への医療対策・連携体制・対応の在り方について」と題して、筑波大学の太刀川 弘和教授に講演いただきます。

今回は、支援者の輪の拡大を目指し、地域で自殺予防関連の活動を行っているメンタルヘルスサポーター、民間団体も参加対象者とし、広く参加者を募集します。

【開催概要】

研修会名	秋田大学自殺予防総合研究センターシンポジウム 「-自殺未遂者支援について考える- 医療体制の課題および多職種連携・支援者支援の観点から」
開催日時	令和6年11月9日（土） 13:30～16:30
会場	秋田大学教育文化学部3号館60周年記念ホール (手形キャンパス)
講師	筑波大学医学医療系災害・地域精神医学 教授 太刀川 弘和
その他	別紙受講者募集チラシ参照

【本件に関する問合せ先】

秋田大学 地方創生・研究推進課
自殺予防担当 毛利・佐藤
電話：018-889-2270
メール：yobou@jimu.akita-u.ac.jp